
S博士の発明 究極のお風呂 （二百文字小説）

会津遊一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

S博士の発明 究極のお風呂 （二百文字小説）

【Nコード】

N6987K

【作者名】

会津遊一

【あらすじ】

天才科学者のS博士は、究極のお風呂という物を発明したのだが

……

S博士は天才科学者である。

「私は究極の風呂を完成させたぞ、L助手よ」

「究極ですか」

「食事、健康、睡眠、風呂から排泄まで永遠に管理してくれる生命維持システム付きだ」

「それは凄い」

「だが実験をしていない。そこで相談だが、一つテストを頼めないか？」

「はい、科学の礎となるのでしたら」

L助手は白い浴槽に入った。

100年後。

土木作業員が作業中に死体を発見していた。

「変わった白い棺桶で寝ているな、このミイラは」

（後書き）

200文字というのも難しいですね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6987k/>

S博士の発明 究極のお風呂 （二百文字小説）

2010年10月10日04時59分発行